



令和5年

4月

442号

■■■ 4月イベントカレンダー ■■■

13日 木

山茶花大学前期申込受付開始（大代地区公民館 社会教育事業）

21日 金

メタバースツアー（大代地区公民館 社会教育事業）

子ども交通安全教室 記念品の贈呈 3月28日から4月16日まで

新年度のご挨拶

日頃から大代地区コミュニティ推進協議会行事、大代地区公民館事業にご参加いただき、ありがとうございます。

新年度を迎えるにあたって、長らく続いていた新型コロナウイルス感染症の影響も変わってまいりました。3月13日からは、マスクの着用が任意とされ、5月の連休明けからは、季節性インフルエンザと同等の扱いになるのではと聞いております。どのようになるにせよ、感染のリスクはどうしてもありますので、地域の活動や、公民館での事業などを実施する場合は換気や消毒などの対策を取って運営して参りたいと思います。大代地区公民館に勤務する職員については、当面の

間、マスクを着用してのご対応とさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

また、令和5年度で、指定管理の2期目5年目を迎えます。令和6年度からの3期目に向けて色々準備が必要な時期となって参りました。この2期目も地域の皆様や小学校、中学校、高校の皆様、多賀城市、地域の企業の皆様と、多大なご協力をいただきて運営することが出来ました。この関係を今後も長く続け、地域事業を推進して参りますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

大代地区コミュニティ推進協議会
会長 熱海 五郎

地域のサロンにて・・・

毎月第3日曜日「サロン大代東」2月のティータイムの中で、Sさんより資源回収の件でとても嬉しいありがとうの言葉をいただきました。

毎月同じ日、朝7時から行っている子ども育成会とのコラボ、資源回収。「雨でも雪でも朝早くから役員、育成会、そして子ども達を含む皆さんの行動にとても感心をしています」とのこと。また、「資源回収置き場に雨、雪の日、誰がシートをかけてくれるのか?このような心遣いも、本当に素晴らしいこと」と、お褒めの言葉をいただきました。

この日は「サロン大代東」がとても素晴らしいご馳走の日となりました。Sさんありがとうございました。

大代東 N・Sより



みんなで作業しています

生活安全部から新入学児童の皆様へ

先月号でご案内いたしました、「子ども交通安全教室」記念品の贈呈ですが、下記の期間に大代地区公民館にて配布させていただきます。ご希望の方は、大代地区公民館までお越しください。

記

配布期間：令和5年3月28日（火）～
4月16日（日）まで

配布場所：大代地区公民館

対象：令和5年4月から小学校に入学する1年生（大代地区の方）

図書カードや文房具、防犯ブザー、交通安全チラシなどが入っています。

※図書カードが入っているため、生活安全部で受領書を発行いたします。記念品お渡し時に、ご住所とお名前を頂戴いたしますのでご了承ください。

生活安全部

総会シーズンの印刷機について

例年4月・5月は、総会資料の印刷等で大代地区公民館に設置されている印刷機使用が大変多い状況となります。

使用できる印刷機は1台しかなく、来館時に別の団体さんが利用しているケースもありますので、お越しになる前に電話にて状況を大代地区公民館までお問合せいただくことをお勧めいたします。

メタバースツアー開催

今年度10月より毎月1回、社会教育事業の一環として「メタバースツアー」を実施しています。メタバースとは、オンライン上の仮想空間を指し、スマートフォンやパソコン等を通して空間に入ることでさまざまな人と会話やチャットでコミュニケーションをとったり、空間内で開催されているイベントに参加したりすることができます。

大代地区公民館の講座では職員がガイドとなり、メタバースを案内しました。「cluster」というサービスを利用し、ユーザーがつくった映画館、カフェ、政庁跡、商店街などさまざまな空間を体験。小さなお子さんから60代の方まで幅広い年代の方合わせて20名以上にご参加いただきました。参加者から「言葉は聞いたことがあったけど思ったより楽しかった。」「いろんなことができるというのを知った。」「大代公民館は先駆的なことをやっていてすごい。」といった感想をいただきました。



メタバース内の商店街。自分の分身
「アバター」を用いて行動します。

Y o u T u b e で講座を配信

3月1日～3月31日の期間、Y o u T u b e を使ったオンライン講座「はじめてでも安心 動画編集講座」を配信しています。内容はパソコンの動画編集ソフトを使って動画づくりを学ぶというもの。Y o u T u b e にアクセスすれば好きな時間・場所で受講することができるため気軽に公民館の講座を受講することができます。また、聞き逃したり、分からなかつたりしたら見返すことができるというのも動画配信講座の魅力です。

以前は情報発信はマスコミが担っていましたが、インターネットやS N S、動画共有サービスの普及によって誰もが情報発信できる世の中となっています。今回の講座を通して地域の魅力や各々の学びの成果を住民自ら発信していければと思います。

こうしたオンラインを活用した講座を実施することで、今まで公民館に馴染みがなかった方、仕事や家の都合等で参加できなかつた方の参加を促せます。また、他の地区ではあまり行っていない新しい取り組みです。今後も多種多様な方が地域や公民館に関われるよう、工夫して事業に取り組んでいきます。

| 公民館からお知らせ

職員退職のご挨拶

大代地区公民館では、令和5年3月31日で3名の職員が退職いたします。この場を借りて皆様にご挨拶申し上げます。

○ 加藤 春美 職員

令和5年3月31日をもって、大代地区公民館を退職することになりました加藤です。

平成26年4月からの9年間、大変お世話になりました。

様々な方が利用される公民館では、たくさんの出会いがありました。

顔を覚えて頂けるようになるといろいろ声をかけてもらえるようになり、張り合いをもって勤めることができました。

この公民館での経験を自分の暮らす地域での活動に活かしていければと思っています。

最後に、地元の方々や公民館を利用される皆様のご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。長い間、どうもありがとうございました。

○ 阿部 崇人 職員

大代地区公民館では事務データの管理や広報『ふれあい』の業務を担当しておりました。

より良い業務を目指して職員間で話し合

い、試行錯誤しながら業務を構築するという、貴重な経験をさせていただきました。

特に思い出に残っているのは、学校の長期休暇に行った学習支援事業「まなびのひろば」とこども食堂です。

朝から小学生から地域の方々まで幅広い年代のみんなで一緒に勉強をして、お昼においしいカレーライスを食べる。そのときの元気な「いただきます！」の声は忘れられない良い思い出です。

地域の方々、職場の方々にはたくさんのこと教えていただきました。

本当にありがとうございました。

○ 稲邊 たつ子 職員

桜の便りが聞こえてきました。大代公民館での5年間、あっという間に過ぎ、思い返せば65歳で採用していただいたことは感謝の気持ちしかありません。残り3年はコロナ禍での勤務でした。公民館主催の諸行事が中止になり淋しいこともありましたが地域の方々、また講座受講されている方々、たくさんの方たちと知り合うことができました。今後は高齢化社会に対応できるよう人の触れ合いを大切に、そして健康で楽しく過ごしたいと思います。ありがとうございました。

次号投稿締切

4月16日(日)

発 行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部

事務局：大代地区公民館

T E L : 022-364-8442 F A X : 022-364-8453